

## SBマイルドシリーズ

### 1液弱溶剤4フッ素樹脂塗料 SBマイルドフッソ / SBマイルドフッソルーフ

#### ■外壁 標準塗装仕様(窓業系サイディングボードなどの塗替え)

工法	材料名	塗回数	塗布量(回)	希釈	塗装間隔(20°C)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で割れ部分、剥離部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した清潔面とする。					
下塗	SBバイナーSII	1	0.15~0.18kg/m <sup>2</sup>	塗料用シナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	SBマイルドフッソ	2	0.15~0.18kg/m <sup>2</sup>	塗料用シナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窓業系サイディングボードは、SBバイナーSIIを2回塗って下さい。破風、軒天についても上記仕様にて施工致します。

#### ■外壁 標準塗装仕様(モルタル、リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工法	材料名	塗回数	塗布量(回)	希釈	塗装間隔(20°C)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で割れ部分、剥離部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した清潔面とする。					
下塗	SBアンダーフィラー	1	0.2~0.4kg/m <sup>2</sup>	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
上塗	SBマイルドフッソ	2	0.15~0.18kg/m <sup>2</sup>	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、カチオン系シーラーを増し塗り下地補強を行って下さい。

#### ■外壁 標準塗装仕様(金属系サイディングボード、鉄部などの塗り替え)

工法	材料名	塗回数	塗布量(回)	希釈	塗装間隔(20°C)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で割れ部分、剥離部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した清潔面とする。					
下塗	SBエボプライマー	1	0.12~0.15kg/m <sup>2</sup>	塗料用シナーA 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	SBマイルドフッソ	2	0.12~0.15kg/m <sup>2</sup>	塗料用シナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※著い発錆部、エッジ部はSBエボプライマーを増し塗りして下さい。

#### ■屋根 標準塗装仕様(コロニアル、新生瓦などの塗替え)

工法	材料名	塗回数	塗布量(回)	希釈	塗装間隔(20°C)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で割れ部分、剥離部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した清潔面とする。					
下塗	SLR-フバインダー-SII	1~2	0.18~0.23kg/m <sup>2</sup>	—	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	SBマイルドフッソルーフ	2	0.15~0.18kg/m <sup>2</sup>	塗料用シナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦は、吸込みが止まるまでSLR-フバインダー-SIIの塗回数を増やして下さい。

#### ■屋根 標準塗装仕様(セメント瓦の塗替え)

工法	材料名	塗回数	塗布量(回)	希釈	塗装間隔(20°C)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で割れ部分、剥離部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ、脆弱なスラリー層等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した清潔面とする。					
下塗	SLR-フバインダー-SII	2回以上	0.18~0.23kg/m <sup>2</sup>	—	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	SBマイルドフッソルーフ	2	0.15~0.18kg/m <sup>2</sup>	塗料用シナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※吸込みが多いモニエル瓦は、吸込みが止まるまでSLR-フバインダー-SIIの塗回数を増やすで下さい。

#### ■屋根 標準塗装仕様(鋼板、トタンなどの塗替え)

工法	材料名	塗回数	塗布量(回)	希釈	塗装間隔(20°C)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で割れ部分、剥離部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ、脆弱なスラリー層等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した清潔面とする。					
下塗	SLR-フバインダー-SII	1	0.12~0.15kg/m <sup>2</sup>	塗料用シナーA 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	SBマイルドフッソルーフ	2	0.12~0.15kg/m <sup>2</sup>	塗料用シナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※発錆が認められない場合は下地調整後、SBマイルドフッソルーフを直接塗布することが出来ます。

●屋根、及び外壁の遮熱タイプも同様の塗装仕様となります。

商品一覧						
項目	規 格	SBマイルドフッソ	SBマイルドフッソルーフ	希 釈	成 分 分 類	危 険 物 分 類
外壁	容器の中の状態	硬い塊がない様な状態。		合格	合格	第4類 第2石油類
	23°C	時間以内で表面乾燥する。		合格	合格	
	5°C	16時間以内で表面乾燥する。		合格	合格	
	塗膜の外觀	正常である。		合格	合格	
	ボトライフ	5時間		合格	合格	
	離へい率	白、及び淡彩色90以上		合格	合格	
	鏡面光沢度	70以上		合格	合格	
	耐衝撃性	割れ及びびがれが生じない。		90	90	
	付着性(クロスカ法)	分類1及び分類2である。		合格	合格	
	重ね塗り適合性	支障がない。		合格	合格	
屋根	耐アルカリ性	異常がない。		合格	合格	
	耐酸性	異常がない。		合格	合格	
	耐湿润冷熱継返し性	温潤冷熱継返しに耐える。		合格	合格	
	耐候性B法(耐候性1級)	即射時間500時間後の塗膜に割れはがれ及び膨れがなく、光沢保持率が80%以上で、試料の色差が見本の色差と比較して大きくな、さらに白化の等級が以下である。		94	94	
	屋外暴露耐候性	光沢保持率が60%以上で、試料の色差が見本の色差と比較して大きくな、白化の等級が1又は0である。		合格	合格	

#### 施工上の注意事項・要点

●塗装場所の気温が5°C以下、湿度55%以上または換気が十分で結露が考えられる場合は、塗装を避けてください。外部の塗装で降雨の恐れがある場合、および強風時は塗装を行ってください。色相によっては降雨、結露に濡れ色になります。●塗装する元に戻ります。塗膜性能上問題はありません。●塗装後、24時間以内に雨、結露がありましたが、乾燥するまでは白化やしみが残る場合があります。●低温、高湿度、通風の無い場合には白化やしみが残る場合があります。●乾燥条件によって塗膜に粘着感を感じありますが、時間とともに粘着感はなくなります。●塗膜性能上問題はありません。●笠木、天端など、長時間水が滞留する個所では塗膜の白化、膨れなどが発生する場合があります。●たえず結露が発生するような用途、場所での使用は避けください。●蓄熱されやすい素材(軽量モルタル、ALC、窓業系サイディングなど)や断熱構造が強い場合で、旧塗膜が弾性リシンや弾性ストッコ、複層弾性のアクリルトップなどの弾性塗料の場合、環境条件によって、水や温度の影響で塗膜が剥離していることがあります。そのまま塗装すると、更に剥離が拡大することができます。ケレンで除去するなどの入念な下地処理を行ってください。●素地の乾燥は十分に行なってください。(含水率10%以下、PH9以下)●ALC面、多孔質下地、コンクリートブロック面、外部の素地において巣立、段差などである場合、合成樹脂エマルション入りセメントモルタルで平滑にしてください。●新設の押出成形セメント板、GRC板、フレキシブルボードなどを、下塗り材として、浸透性のあるルーラー等で処理してください。●表面のごみ、ほこりなどは除去し、目地がい、ジョリジョリとした状態で処理してください。●下地・旧塗膜が異なり、色相が異なる場合は、溶剤剤シーラーをお使いください。●新設材の場合は、溶剤剤シーラーを塗装してください。●下地・旧塗膜が異なり、色相が異なる場合は、溶剤剤シーラーをお使いください。●各工芸の塗装間隔は、溶付量によって異なりますので、所定の塗付量を塗装してください。●よごれなどによる不具合を起こすことがありますので、使用塗料の控え必ず取りておき、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装を行ってください。●各工芸の塗装間隔は、溶付量によって異なりますので、所定の塗付量を守ってください。●シーラー/漆喰への塗装は、塗膜の汚染、はく離、収縮割れなどの不具合を起こすことがありますので、行わないでください。やむを得ず行う場合は、適切な下塗り材処理を行ってから塗装してください。●被塗物の構造、部位、塗装仕上げ形状、環境条件などの影響で、本来の低汚染機能が発揮されない場合があります。●旧塗膜に発生した藻、かびは洗浄などで除す後、清潔にしてください。付着留着剤を起さずあります。●既存塗膜のはく離を防ぐには、既存のパテ等と一緒に既存塗膜の塗装仕様でタグ-1合わせを行ってください。●塗いたタルクシリコン鋼板への塗装は避けください。●乾燥した塗膜に付いた汚れ、シミなど拭きせず、中性洗剤で洗浄してください。●つや調査品は、被塗物の形状や素地の状態、膜厚や色相などにより、実際のつやと若干違っ見える場合があります。見本版、またはあらかじめ試し塗りをして確認してください。☆つや調査タイプは頑固なため、シーリング目地の上で割れる恐れがありますので、塗装しないで下さい。

#### 安全衛生上の注意事項

●本來の用途以外に使用しないでください。●使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。●粉じん／ガス／蒸氣／スプレーなどを吸入しないでください。●取り扱い後は、手洗いおよびうがいをしてください。●必要に応じて個人用保護具を使用してください。●飲んで込んだ場合、医師に連絡してください。口をすすぐでいいです。●粉じん、蒸氣、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなったときは、安静にして、必要に応じてできるだけ医師の診断を受けてください。●暴露した時、気分が悪いなどの症候がある場合は、医師に連絡してください。●緊急の洗浄が必要な場合、直ちに特に抗原剤を実施する。●容器からこぼれた時には、砂などを散布し、後処理してください。●施設で子供の手の届かないところに保管してください。●直射日光や水漏れは厳禁です。●塗料などの缶の積み重ねは3段までとしてください。●日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送も50°C以上の温度に暴露しないでください。●内容物／容器を廃棄する時には、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。●上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。□詳細な内容、表示例以外の事項については、製品安全データシート(SDS)をご参照

# SBマイルドフッソは建築物をより強く、より美しく。

SBマイルドフッソは、4フッ化フッ素樹脂と無機成分との出会いから生まれたまったく新しい建築用塗料です。建物の美しさを長く保つとともに、使いやすさを追求した建築用フッ素樹脂塗料の新基準となります。

## 耐候性

4フッ化フッ素樹脂に耐候性に優れた無機成分を配合することで、紫外線や雨・風にも強い塗料になりました。

## これから フッ素樹脂塗料 の新基準

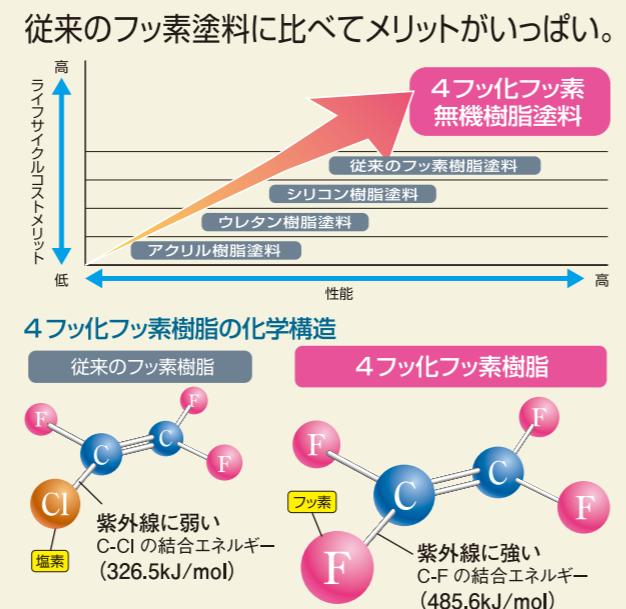
## SB MILD

## 高光沢性

優れた光沢性と平滑性により、艶やかな塗膜を実現しました。

## 低汚染性

汚れやすいフッ素塗料に、無機成分を配合して低汚染性を向上させました。



## 当社オリジナル

東北の気候に合わせた新基準の塗料をメーカーと共同で開発しました。

建物に、美観と耐久性をプラス。  
SBマイルドフッソは幅広い建築用途にフィットします。

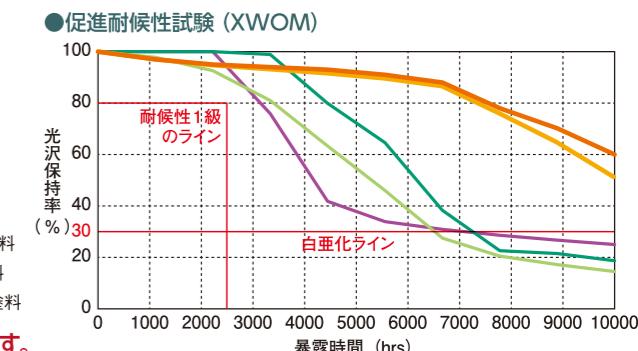
1液弱溶剤4フッ化フッ素樹脂塗料  
**SBマイルドフッソ**

## 耐候性

## いつまでも美観を保ちます

SBマイルドフッソは1液ですが、紫外線や雨・風など過酷な気候条件に強いという大きなメリットがあります。長期間にわたって建物の美観を保つことで、メンテナンス回数を確実に減らし、トータルコスト削減に貢献します。

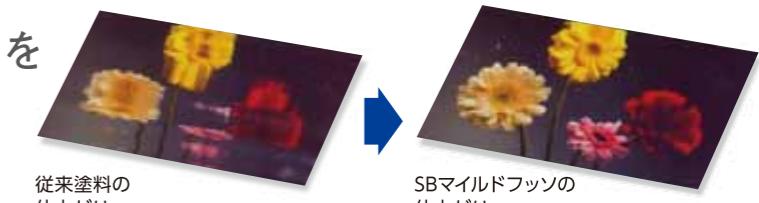
他社フッ素樹脂塗料と比較して、きわめて高い耐候性能を有しています。



## 高光沢性

## 住まいにきらめく輝きを

SBマイルドフッソは、無機成分との出会いにより生まれた優れた光沢性と平滑性により、艶やかな塗膜が得られます。とくに「SBマイルドフッソルーフ」は、高い平滑性を実現し、鮮鋭性の高い塗膜が保たれます。



SBマイルドフッソは、平滑性に優れ鏡面のような仕上がりです。

## 低汚染性

## 雨筋汚れを防ぎます

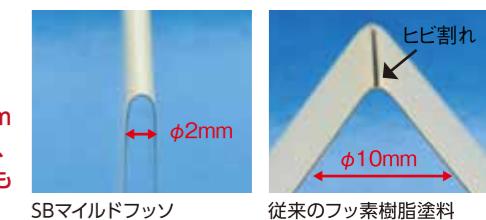
SBマイルドフッソは1液にもかかわらず超親水性の塗膜になり、空気中の塵や埃、排気ガスなどによる雨筋汚れが少ないという特徴があります。建築物に安心してお使いいただけます。



## フレキシブル性

## ひび割れしにくい塗膜です

SBマイルドフッソは、塗膜の柔軟性を高め無機の力により、ひび割れしにくい塗装面を実現しています。しなやかな強靭さにより、美しさを長もちさせることができます。



## 当社オリジナル

## 新基準の塗料です

塗膜にとって過酷である東北の気候に耐える強靭な塗料をメーカーと共同で開発しました。

## 遮熱タイプ

夏期の省エネルギーへの貢献、ヒートアイランド現象の効果的な抑止策として期待できる遮熱塗料への対応もしております。従来の遮熱塗料に比べ耐候性・遮熱性に優れるシステムを採用しております。そのため10~20℃(気象条件・塗装色にも因ります)程度、表面温度を抑制し、熱劣化を抑制致します。

